



I 第15週の発生動向 (2022/4/11~4/17)

1. 警報・注意報は発令されていません。
  2. **マイコプラズマ肺炎**については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
- ※鳥インフルエンザの鳥類1件の届出がありました。

II 第15週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症														0
	咽頭結膜熱			1	0.11								1	0.02	-1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1	0.13			1	0.10			1	0.17		3	0.07	2
	感染性胃腸炎	17	2.13	18	2.00	45	4.50	9	1.80	9	1.50		98	2.33	21
	水痘									1	0.17		1	0.02	0
	手足口病							1	0.20	1	0.17		2	0.05	1
	伝染性紅斑														-1
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	8	0.80	2	0.40	3	0.50		15	0.36	4
	ヘルパンギーナ														0
流行性耳下腺炎									1	0.17		1	0.02	1	
眼科	急性出血性結膜炎														0
	流行性角結膜炎	1	0.50										1	0.09	1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)														0
	クラミジア肺炎														0
	細菌性髄膜炎														0
	マイコプラズマ肺炎										4	4.00	4	0.67	4
	無菌性髄膜炎					1	1.00						1	0.17	1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

# 感染症の窓



## 新型コロナウイルス感染症

県民の皆様方には、引き続き、基本的な感染防止対策の徹底をお願いするとともに、特に、次の3点について強くお願いいたします。

- ・外出・移動の際は、できるだけ人混みを避け、感染リスクが高まる行動は控えてください。
- ・会食等は、普段一緒にいる人同士で、少人数を基本とし、会話時は必ずマスクを着用してください。
- ・感染を広げないために、熱、のど、せきなど、具合が悪い時は出勤を控え、医療機関に相談してください。子どもの登校・登園時も同様です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [新型コロナウイルス感染症についての情報\(青森県 HP\)](#)



県民の皆さまへのお願い  
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

# 青森県民の皆様へのお願い

## 新型コロナウイルス感染拡大防止

### 引き続き、基本的な感染防止対策を徹底



### 祭り・イベント・行事等への参加

- ・前後も含め、人混みを避け、感染リスクが高まる行動は控えましょう!

### 飲食・会食等の場面

- ・普段一緒にいる人と少人数で!
- ・会話時は必ずマスクを着用!

具合が悪い時は、出勤・登校を控え、医療機関に相談しましょう。

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前1人、五所川原1人 (2022年計：46人)
- ・水痘（入院例）（五類感染症）：上十三1人 (2022年計：1人)
- ・梅毒（五類感染症）：弘前1人、八戸市3人 (2022年計：7人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2022年第12週～第15週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
12	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人					
13						
14		カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人				
15		梅毒1人	梅毒3人		水痘(入院例)1人	

・第14週に弘前保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

### Ⅵ 結核(二類感染症) (2022年第12週～第15週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
12			2	1		
13		1	2			
14		1	1	1		
15		1		1		

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第14週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	回歸熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病
累積報告数	3540	9	207	129	19	4	2	2	8	45

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	3	6	1	1	3	2	280	1	123	48

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	374	3	65	49	207	222	8	50	1	300

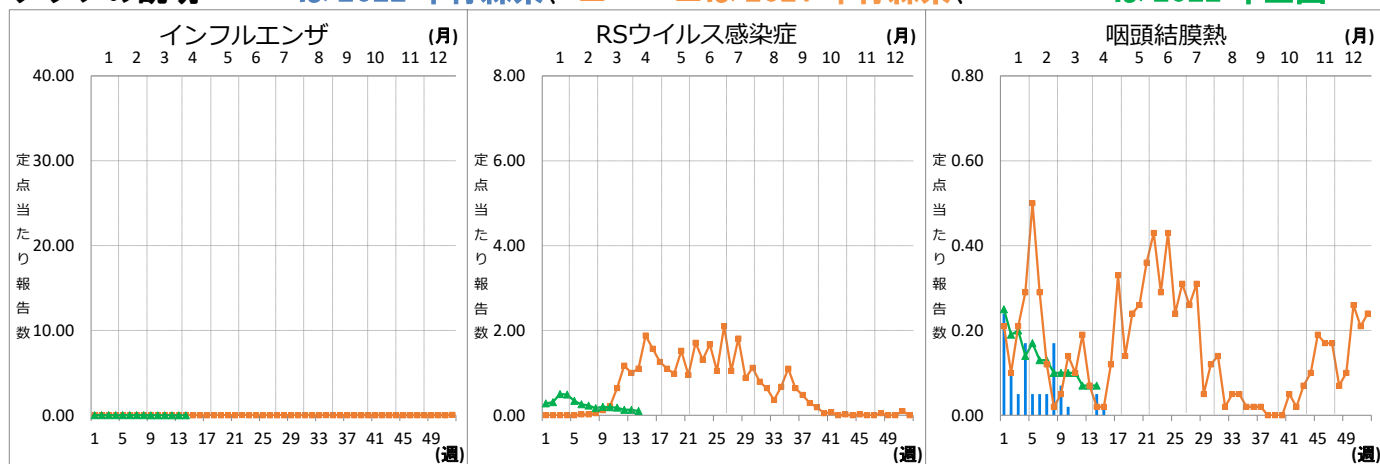
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	67	2592	39	14	43	152	1	1	1

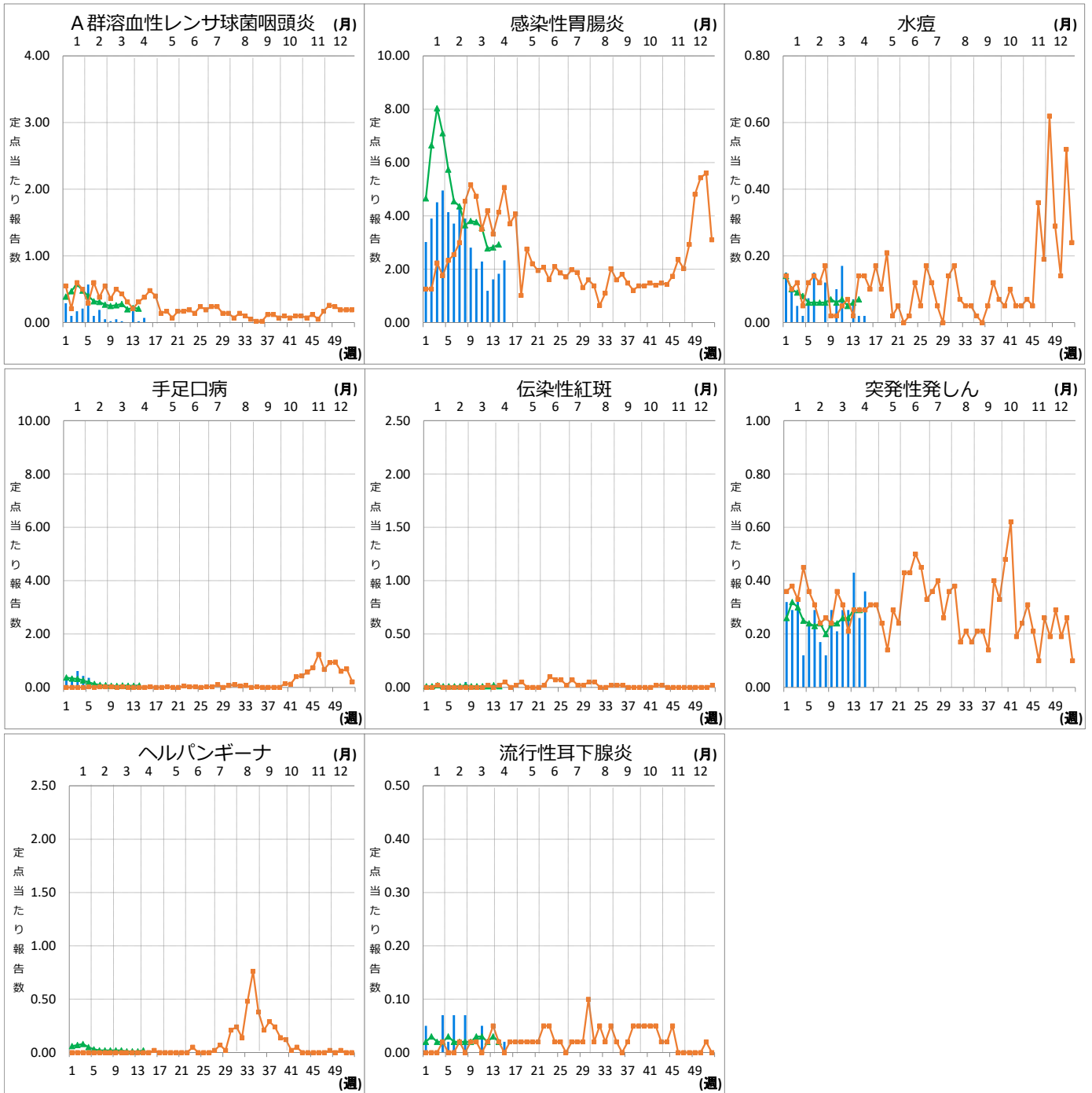
青森県（2022年第1週～第15週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	46	1	1	7	3	2	1	7

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第15週、ただし全国は前週）

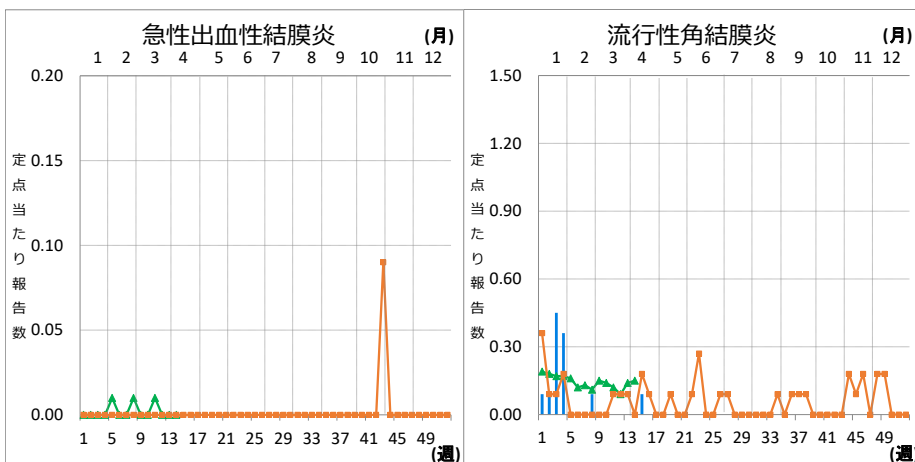
グラフの説明 ← は2022年青森県、■は2021年青森県、▲は2022年全国





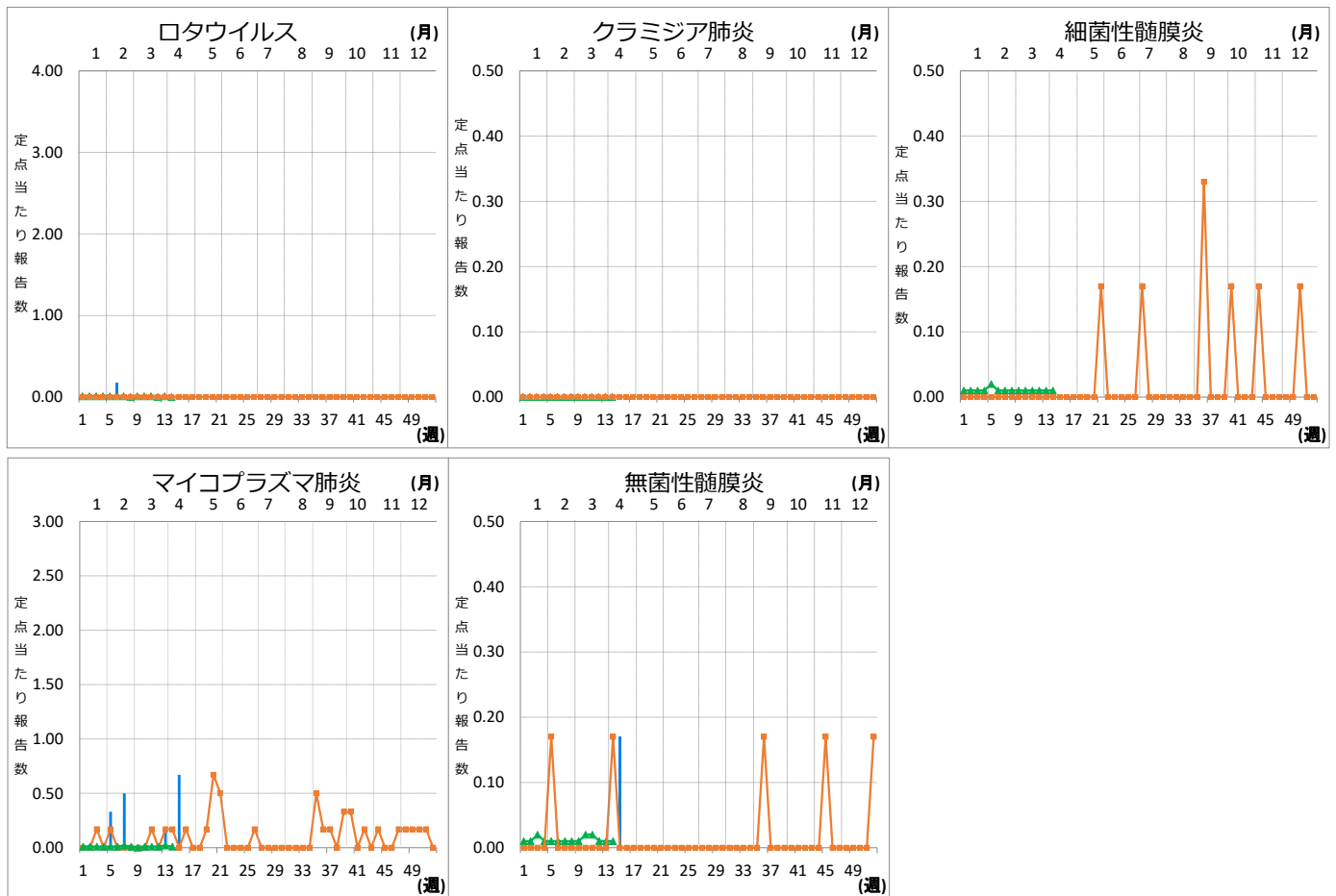
**Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第15週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



## X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第15週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第15週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				計	
		1-4週	5-8週	9-13週	14週	15週	(施設別)
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	0	10
	発症者数	157	29	37	0	0	223
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	2	2	0	0	10
	発症者数	157	29	37	0	0	223